



＜夕食の後片付け＞

主婦の約9割は、メインで夕食の後片付けをしている

メインで夕食の後片付けをする人は、「自分自身」が90.5%と非常に高く、「配偶者(夫)」は6.5%と低いが、夕食の支度と比べると、夫の割合が若干高くなっている。

ライフステージ別でみると、「小学生未満～大学生以上の学生」の子供がいるステージでは「自分自身」が9割を超えているが、「子供なし」や「学校卒業以上」「独立した子供」がいるステージでは、「配偶者(夫)」がメインの場合が1割前後である。(グラフ①)

主婦は、1週間のうち平均6.5日後片付けをしている

1週間のうち、メインで夕食の後片付けをしている主婦が夕食の後片付けをする日数は平均6.5日で、夕食の支度日数の平均と等しい。「7日」が最も多く66.3%、次いで「6日」が20.5%。(グラフ②)

夫が夕食の後片付けを手伝う日数は1週間のうち0.8日

1週間のうち、主婦が夫が手伝う日数は平均0.8日。お手伝い率(手伝った日数/主婦が後片付けをした日数×100(%))に換算すると1割強である。

ライフステージ別でみると、「子供なし」のステージでは平均1.0日と唯一1日を超えているが、「中高生」の子供がいるステージでは、平均0.5日と特に少ない。また、「中高生」「大学生以上の学生」「学校卒業以上」の子供がいるステージでは「0日」が約3/4と高い。(グラフ③)

子供は1週間のうち1.6日、小学生がお手伝いのピーク

1週間のうち、主婦が子供が手伝うのは平均1.6日。お手伝い率(手伝った日数/主婦が後片付けをした日数×100(%))に換算すると約1/4である。

子供のステージ別でみると、「小学生」は「7日」が14.8%と他のステージより高く、平均日数も2.3日と唯一2日を超えている。「小学生未満」は、「0日」が6割以上で平均日数が1.5日と、夕食の支度のお手伝いよりもやや低下している。「大学生以上の学生」「学校卒業以上」では平均約1日で夕食の支度とほぼ等しい。(グラフ④)

＜回答者プロフィール＞

●年代:20代以下9.0%、30代45.6%、40代31.5%、50代10.8%、60代以上3.1%、平均年齢39.8歳。●就業形態:専業主婦64.8%、パート・アルバイト19.6%、フルタイム11.1%、その他(自営・在宅など含む)4.5%。

＜調査実施＞リビング新聞ネットワーク / アイ・マーケティングアドバンス株式会社

リビング新聞ネットワーク 女性のための生活情報紙「リビング新聞」は、仙台から鹿児島までの60エリアで908万部発行され、エリアごと地域に密着した情報収集と発信を行っています。2006年度～2007年度は「わが家ごはん・地元ごはん・ニッポンのごはん」キャンペーンを全国で実施。地産地消、食育などについてのデータは下記サイトでもご覧いただけます。

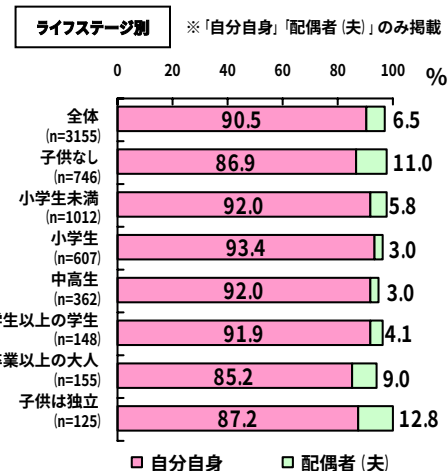
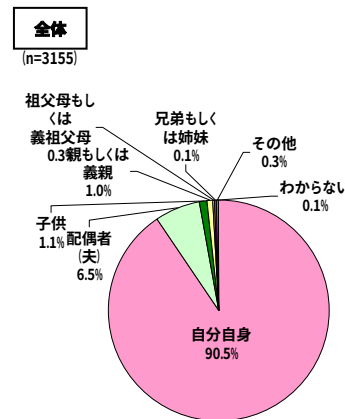
ウェブサイト <http://wagaya-gohan.jp/>

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

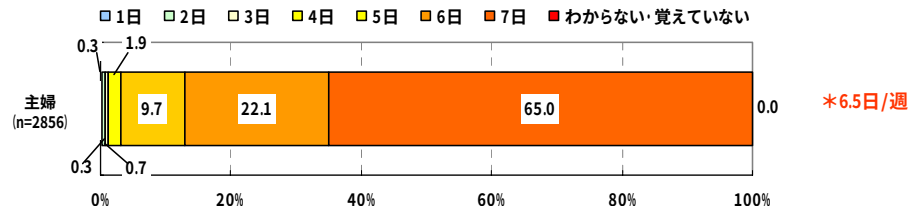
ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

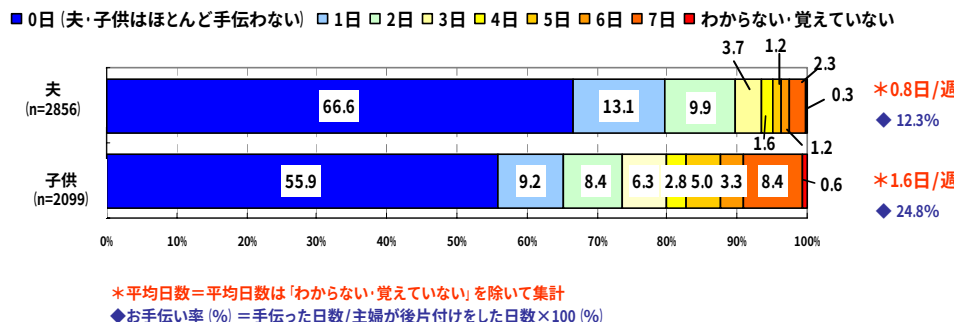
グラフ① メインで夕食の後片付けをする人は？



グラフ② 主婦が1週間に夕食の後片付けをする日数(※だいたいの平均で回答)



グラフ③ 夫・子供が夕食の後片付けを手伝う日数



*平均日数=平均日数は「わからない・覚えていない」を除いて集計

◆お手伝い率(%)=手伝った日数/主婦が後片付けをした日数×100(%)